



本校は、地元鶴見の皆様の多大なるご支援、ご協力を頂き、教育環境や教育活動の充実が推進されています。

その代表として、今年で11年目を迎えております後援会組織によるご支援です。後援会は、長きに渡りご尽力頂いている会長の上原良廣様とともに、137名の会員で構成されています。ご支援いただいている内容としては、校内学習環境の充実、防災行事のご協力（今年度は、防災キャンプの実施）、備品類等のご寄贈（今年度は、正門前に設置させていただいた学校掲示板）等、学校教育の充実と学校の地域化の推進に多大なるご貢献頂いています。

この夏季休業中も、7月31日（火）に「地域と取り組む校内環境整備」が行われ、横浜鶴見北ロータリークラブの皆様、神奈川工業高校生徒（ボランティア）の皆様、保護者の皆様にご参加を頂き、学校敷地内の歩行者用グリーンベルトや停止線等の再塗装、学習機の修理等を行っていただき、安全な教育環境の維持・向上が図られました。



また、地元の皆様には、受注作業のご依頼を頂く等のご支援を頂いており、その一部を紹介いたします。

1学期に行われた高等部の校内実習受注作業として、地元のお寿司屋さんより割り箸の袋入れとテーブルマットのスタンプ作業を頂いております。

本校ツイッターの発信がきっかけで、近隣の居酒屋さんより、高等部作業班にベンチの受注を頂いております。

駒岡地域ケアプラザ様より、毎年敬老の日に参加者の皆様に配付する記念品を受注いただいております。

以上の取組みを通して、児童生徒の地域貢献の意識向上という大きな教育成果が出ております。

このように、後援会及び地域の皆様のご支援の中で、学校の取組みを一層ご理解頂くとともに、本校の教育環境が充実し、児童生徒にとって、自立と社会参加に向け、社会貢献を実感できる貴重な機会を頂けていることに、心から感謝申し上げます。

保護者とともに、地域に支えられた鶴見養護学校、チーム鶴見として、今後も進んで参ります。

